

ハイパーSP 基本物性

試験項目		社内規格	試験方法
外 観	主 剤	無色透明液状	目 視
	硬化剤	淡黄色液状	
粘度 (25℃, mpa·s)	主 剤	1000~4000	JIS K 7223
	硬化剤	500~1000	
比重 (25℃)	主 剤	1.10~1.30	JIS K 2249
	硬化剤	0.75~1.00	
硬化物性状	配合比	主剤:硬化剤=1:1 (重量比)	JIS K 7113
	引張強度 (20℃, N/mm ²)	1.0以上	
	伸 度 (20℃, %)	100以上	
	接着強度 (鉄/鉄, 20℃, N/mm ²)	2.0以上	
可使時間	雰囲気温度10℃(分)	—	
	雰囲気温度20℃(分)	40	
	雰囲気温度30℃(分)	20	

データ記載内容に付いてのご注意

- 本書記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値や調査に基づくもので、記載内容についていかなる保証をなすものではありません。
- 御使用に際しては、必ず貴社にて事前テストを行ない使用目的に適合するかなど安全性に貴社の責任においてご確認下さい。
- 本書記載の製品を廃棄する場合は、法令にしたがって廃棄して下さい。
- 御使用になる前に、詳しい使用方法や注意事項等を技術資料で確認して下さい。
技術資料は販売窓口にありますのでお申しつけ下さい。
- 本書の内容は予告無く変更する場合がありますので、ご了承願います。



ご注意

- ハイパーSPは可燃性液体類であり消防法の危険物に相当します。作業場は火気厳禁として下さい。
- 皮膚に付着したりするとかぶれる恐れがあります。すぐにホウ酸又は酢酸の3%溶液で中和した後、石鹸水等で洗浄してください。万一かぶれた場合は医師の診断を受けて下さい。
- 保護眼鏡、ゴム手袋などの保護具を着用し作業場の換気をよくして下さい。
- 目に入れたり、飲んだりしないでください。誤って目に入った場合は15分以上流水で洗浄し、医師の診断を受けて下さい。また、誤飲した場合は吐かせて医師の診断を受けて下さい。
- 詳しくは製品安全データシート (MSDS) を参照して下さい。

販売・施工

瀧上建設興業株式会社

愛知県名古屋市中川区清川町2-1
TEL.052-361-7211 FAX.052-362-0827
URL <http://www.takigami-kk.co.jp>

三好塗装工業株式会社

愛知県名古屋市中村区大宮町2-21
TEL.052-481-7441 FAX.052-482-0237
URL <http://www.344mpi.co.jp>

製造元

株式会社 近代化成

愛知県愛知郡東郷町大字春木字小坂141-2
TEL.0561-38-5100 FAX.0561-38-1270
URL <http://www.kindai-kasei.co.jp>

舗装用特殊防水プライマー

ハイパーSP

H Y P E R S P





ハイパーSPとは

ハイパーSPは、高弾性エポキシ樹脂系の特殊防水プライマーで、初期硬化以後一定の時間内に合材熱によって加熱されると溶融軟化し、ローラーの転圧荷重で圧着して優れた接着力を発揮することができるプライマーです。
 さらに、舗設後のアスファルト合材熱で樹脂の硬化が促進されるという特徴があり早期に性能を発揮します。このプライマーは硬化後の接着力と耐水性にきわめて優れていますので、鋼床版、RC床版等の防水性、防錆性の向上に大きな効果があります。
 また、ハイパーSPを一般道路の排水性舗装の基層上面のタックコート材として使用すれば基層の剥離防止などの耐久性が向上します。



施工条件

- 小規模ではローラー塗り、大規模の場合は機械施工が可能です。
- 塗布量は0.4~0.8kg/m²としてください。
- 施工時気温に応じて硬化時間が変化しますので養生方法などの検討が必要です。

施工工程



point 1
優れた環境性能
 無溶剤タイプのため揮発性物質を使用せず自然環境に優しい製品です。

point 2
優れた施工性
 低粘性・セルフレベリング性により常温機械散布ができ、迅速施工が可能です。

point 3
優れた経済性
 従来製品と同コストで舗装の耐久性を向上させる事が可能で、ライフサイクルコストが低減出来ます。

硬化反応過程



point 4
優れた防水性
 濡れ特性に優れ、表面の凹凸によくなじみ、床版面の水密性を高めて優れた防水性を発揮します。

point 5
優れた耐久性
 耐水性が向上するため、高強度・高耐久性を発揮します。

point 6
優れた接合性能
 合材熱による再接着やアスファルトとの親和性、硬化後の弾性特性などに優れるため、床版と舗装の接合性能を格段に向上させます。